



KOBE BUSSAN CO., LTD.



2025年9月22日

各位

会社名 株式会社神戸物産
 (コード番号：3038 東証プライム)
 代表者名 代表取締役社長 沼田 博和
 問合せ先 経営企画部 部長 坂本 匡浩
 TEL 079-458-0339

2025年8月度 月次IRニュース

当社の2025年8月度の個別業績についてお知らせいたします。

記

1. 売上高・売上総利益・営業利益・経常利益の推移（神戸物産単体）

【売上高】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
44,160	49,625	40,053	42,567	47,682	51,207	275,297		
106.0	108.8	108.5	107.8	108.2	113.4	108.9		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
48,404	45,100	47,073	45,542					
109.3	106.2	106.7	103.8					

【売上総利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
4,507	4,881	3,716	4,193	4,922	5,344	27,566		
112.5	116.7	99.9	106.8	109.3	116.9	110.7		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
5,249	4,977	5,142	4,936					
115.7	119.3	124.9	124.0					

【営業利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
2,765	3,125	1,999	2,435	2,878	3,500	16,705		
115.8	122.9	94.2	105.6	106.6	123.5	112.2		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
3,459	3,179	3,032	3,101					
120.4	125.9	128.8	133.6					

【経常利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
2,458	7,625	2,360	897	4,124	▲779	16,685		
1,285.6	—	22.9	21.7	173.1	—	108.0		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
4,689	4,013	7,039	3,459					
158.5	142.0	—	—					

(注) 上記実績は速報値であり、監査法人による監査を受けておりません。決算作業に伴い数値が修正となる場合は、更新時に修正いたします。また、前当期比較のため、子会社に対する有償支給は収益認識基準適用による有償支給の会計処理を月次では適用しておりません。期末決算においては適用した数値にて開示いたします。

2. 業務スーパー月次出店数

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
直轄エリア	出店数	3	2	1	2	3	5	16		
	退店数	0	0	0	0	0	4	4		
	店舗数	695	697	698	700	703	704	+12		
地方エリア	出店数	2	1	2	2	3	1	11		
	退店数	0	0	1	1	0	0	2		
	店舗数	390	391	392	393	396	397	+9		
FC店舗数合計		1,085	1,088	1,090	1,093	1,099	1,101	—		
直営店舗数合計		4	4	4	4	4	4	—		
総店舗数		1,089	1,092	1,094	1,097	1,103	1,105	+21		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
直轄エリア	出店数	2	3	0	1					
	退店数	1	1	0	0					
	店舗数	705	707	707	708					
地方エリア	出店数	2	1	2	1					
	退店数	0	1	0	0					
	店舗数	399	399	401	402					
FC店舗数合計		1,104	1,106	1,108	1,110					
直営店舗数合計		4	4	4	4					
総店舗数		1,108	1,110	1,112	1,114					

■直轄エリア：【北海道直轄】北海道

【関東直轄】東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県

【関西直轄】大阪府・京都府・兵庫県（淡路島を除く）・奈良県・和歌山県・滋賀県

【九州直轄】福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

■地方エリア：上記以外の県

【出店一覧】

店名	住所
【直轄エリア】	—
尾上安田店	兵庫県加古川市尾上町安田 350-1
【地方エリア】	—
広島八丁堀店	広島市中区新天地 5-14

3. 当社から「業務スーパー」店舗への商品出荷実績（前年比）

（単位：％）

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
直轄エリア	既存店	102.8	104.6	105.1	104.8	105.6	109.8	105.5		
	全店	106.5	108.5	109.2	108.8	109.4	112.7	109.2		
全国*	全店	106.2	108.3	109.7	108.3	109.7	112.9	109.2		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
直轄エリア	既存店	108.3	104.3	105.6	100.8					
	全店	110.4	106.4	107.2	102.9					
全国*	全店	110.1	106.9	108.3	103.7					

*全国は直轄エリア+地方エリア店舗への商品出荷実績となります。

4. 概況

2025年8月度における月次業績につきましては、個別売上高は前年同期比 **103.8%の455億42百万円**、売上総利益は同 **124.0%の49億36百万円**、営業利益は同 **133.6%の31億1百万円**、経常利益は **34億59百万円（前年同期は49億00百万円の経常赤字）** となりました。

8月度の業務スーパーの出店状況につきましては、2店舗の新規出店があったことから、店舗数が1,114店舗となり、前年同期比で40店舗の増加となりました。引き続き、テレビ番組やSNSなどでご紹介いただいたことも売上高の増加に貢献いたしました。一方で、前年同期は米価高騰の影響で米の売上が大きく伸長していたことに加えて、自然災害関連の臨時需要なども見られたため、本年はその反動も見受けられました。

商品出荷実績につきましては、直轄エリア既存店への商品出荷実績は前年同期比 **100.8%**、直轄エリア全店への商品出荷実績は同 **102.9%**、全国全店への商品出荷実績は同 **103.7%** となり、好調に推移しております。

商品動向につきましては、引き続き飲料やアイスなどの夏物商材の他、冷凍の果物なども売上に貢献いたしました。

経常利益につきましては、為替変動対策を目的に取り組んでいる為替予約において、前年は前月より大きく円高となったことで時価評価損が多く計上されましたが、当期は為替の変動が軽微であり時価評価額の影響は少なかったため、前期実績を大きく上回りました。

なお、業務スーパーでは10月末まで「お買い得まみれ！！2025年・秋 総力祭 日頃のご愛顧感謝セール」を開催しております。本セールでより多くのお客様に業務スーパーの魅力をお伝えしたいと考えております。セールの概要は業務スーパーWEBサイト (https://www.gyomusuper.jp/sale/202509_10/) で公開しております。

5. 月次 IR ニュース公表予定日

9月度月次 IR ニュースにつきましては10月22日（水）を公表予定日とさせていただきます。ただし、予期せぬ理由で公表日が急遽変更となる場合がございますので予めご了承ください。

以上